

記者発表（資料配布）

月/日	担当課（室）係名	TEL（代表）	発表者名	資料配布先
4/25(木) 14:00	県立人と自然の博物館 生涯学習課	079 (559) 2001	部長 石田弘明 (小山恵介)	県教委記者クラブ 三田市政記者クラブ

収蔵資料スペシャル企画

「標本のミカタ～コレクションから新しい発見を生み出す～」の開催について

1 主旨

兵庫県立人と自然の博物館には、開館以来収集してきた190万点近くの昆虫や動植物、岩石・化石などの自然史系の標本や古写真などの資料が収蔵されています。これらの標本には、タイプ標本と呼ばれる新種として登録するための唯一無二の基準標本をはじめとする学術的な新発見の基盤となった標本、生物の過去の分布状況を証明するための標本、絶滅危惧種の分布状況の証拠となる標本など貴重なものが含まれています。また、よく似た種類を比較分類するためのセットとして、生物の形状の美しさ・面白さを伝える展示物として、収蔵標本が活用されています。しかし、博物館の収蔵標本のすべてを館内に展示することは物理的にも保存面でも難しいため、現状ではその多くが収蔵庫に保管されています。標本資料の収蔵は博物館機能の核心部分にも関わらず、この様相は気楽に見学してもらうことができませんでした。

そこで昨年度から、普段は見るできない収蔵資料をテーマにもとづいて蔵出しする日を定め、収蔵資料から進化や自然、地球の成り立ち、まちの景観形成などについて読み解き方を解説するオープンセミナー「標本のミカタ」を始めました。今年は毎月1回、さまざまなテーマの全8回を予定しています。普段は、展示室でガラス越しにしか見るできない標本を、この企画では、実物を直接見られる状態で数多く陳列し、顕微鏡などの実験道具を使って、研究員が解説いたします。専門的な内容も含めつつ、見学される方に合わせて丁寧に解説いたします。関連のイベント・解説も同時に開催することで、標本が存在する意義を多様な観点からわかりやすく発信します。

2 実施概要

- (1) 実施回数 : 全8回
- (2) 日時 : 令和元年5月～12月の毎月1回（詳細は下記参照）
13:00～16:00（10月のみ11:00～16:00）
- (3) 場所 : 兵庫県立人と自然の博物館 4階ひとはくサロン等
- (4) 申し込み : 不要
- (5) 参加費 : 無料（ただし観覧料は必要）
- (6) 対象 : 対象は広く一般とします
- (7) 担当 : 兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員 高橋鉄美 tetsumi@hitohaku.jp
兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員 橋本佳明 yoshiaki@hitohaku.jp

3 各回のテーマ

- 第1回 5月12日（日）「スマイルの世界」（高野温子）
- 第2回 6月9日（日）「川虫の世界」（三橋弘宗）
- 第3回 7月14日（日）「干潟のカニ大集合」（三橋弘宗）
- 第4回 8月12日（月・休）「地球のカケラから何がわかる？」（生野賢司・加藤茂弘）
- 第5回 9月8日（日）「化石レプリカでたどる象の進化」（三枝春生）
- 第6回 10月27日（日）「いろんなキノコとコケを見てみよう」（秋山弘之・高野温子）
- 第7回 11月10日（日）「タンガニイカ湖シクリッドの世界」（高橋鉄美）
- 第8回 12月8日（日）「古地図ですごろく」（福本優）

※（ ）内は担当研究員

収蔵資料スペシャル企画「標本のミカタ～コレクションから新しい発見を生み出す～」

第1回「スマレの世界」

1 主旨（「スマレの世界」）

標本資料をふんだんに使い、その面白さや標本を用いた自然の読み解き方を解説するスペシャル企画「標本のミカタ～コレクションから新しい発見を生み出す～」の第1回目「スマレの世界」では、日本に約50種、兵庫県では約30種が知られるスマレの仲間を標本でご紹介します。

2 実施概要

- (1) 期 日 : 令和元年5月12日（日）13:00-16:00
- (2) 場 所 : 兵庫県立人と自然の博物館 ひとはくサロン
- (3) 展 示 物 : スマレ属、近縁属の標本 50点

3 関連イベント

(1) オープンセミナー

「近畿地方のスマレについて」（牧嘉裕・山本義則 スマレ愛好会）

13:00～13:30 場所：ひとはくサロン

近畿地方に見られるスマレの分布と特徴、見分け方のポイントについてご紹介します。

(2) ギャラリートーク

「兵庫県のスマレについて」（黒崎史平 頌栄短期大学名誉教授、ひとはく特任研究員）

13:30～16:00 場所：ひとはくサロン

スマレ標本の解説をいたします。

(3) オープンセミナー

「画はくの日」スマレを描こう！（高野温子 主任研究員、フロアスタッフ）

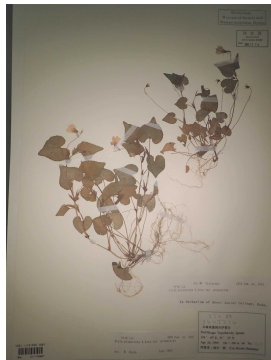
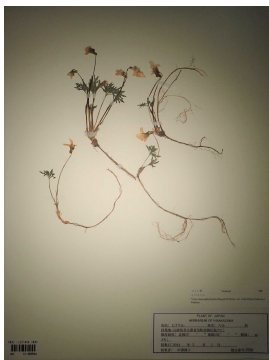
13:30～14:30 場所：深田公園（雨天の場合は博物館内に変更）

深田公園に生えるスマレを描いてみよう。

4 担当

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境評価研究部 主任研究員 高野温子 takano@hitohaku.jp

5 展示資料（予定）



左：ヒゴスマレ、右：タチツボスマレ標本